TOM'S

４３０５２－ＴＵＺ４１－０２
取り付け／取扱説明書

トムス　ハイパーブレーキキット　リヤ

このたびは、トムスハイパーブレーキキット　リヤ（以下ブレーキキットリヤ）をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本製品の取り付けを以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は、「自動車整備技能検定３級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等で不明な点は、整備解説書等をご参照ください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、当社技術までお問い合わせください。本製品の内容及び付属品は、改良のため予告無く変更することがございますのでご了承ください。

【適応車種】　本製品は以下の車種に対応しています。（２００７年８月現在）

トヨタ　アリスト（ＪＺＳ１６０、１６１）	１９９７年8月～２００４年１１月
トヨタ　ソアラ（ＵＺＺ４０）	２００１年4月～２００５年8月
レクサス　ＳＣ４３０（ＵＺＺ４０）	２００５年9月～

警告

【取付上のご注意】　以下のご注意を必ず守るようお願いいたします

１．本製品はフロントブレーキシステムが、トムスハイパーブレーキキットまたは、それと同等以上のブレーキシステム（例；ＴＲＤ製ハイパフォーマンスブレーキキット、スープラ１７インチブレーキキャリパー・ローター、ローター直径３２３mm以上のローターを使用しているブレーキシステムなど）との同時装着を前提として販売しています。標準のフロントブレーキとの組み合わせは前後のバランスが合わないため運転には十分ご注意ください。

注意

２．本製品装着の際、ブレーキフルードエア抜き作業をする必要がありますが、通常のエア抜き方法と異なりＳＳＴが必要です。ＳＳＴを使用しない場合や正しいエア抜き作業をしない場合、制動力が不足し障害や事故につながる場合があります。エア抜きの方法の詳細はトヨタ販売店サービスにお問い合わせください。

３．脱着部品の締め付けは、必ず規定トルクで締め付けてください。ボルトのゆるみなどは重大事故の原因となります

４．車両をジャッキアップ後は、必ずリジットラック等にて確実に車両を固定してください。

５．**取り付け後走行した後に、ボルトの緩みや、ボディとの干渉をチェックしてください。ボルトのゆるみなどは重大事故の原因となります**

６．走行前の仕業点検時にブレーキパッドの摩耗量を必ずチェックしてください。通常のブレーキシステムに比べ、パッドの摩耗時期が早い場合があります。

７．パッドの温度が冷えている走行開始直後は制動力が不足する場合があります。

８．本製品を装着した場合、「キーキー」もしくは「グッグッ」という音が発生したり、ブレーキダストが増加する場合があります。性能向上のためご了承ください。

【構成部品】　本品は以下のパーツで構成されています。欠品等を確認して下さい。

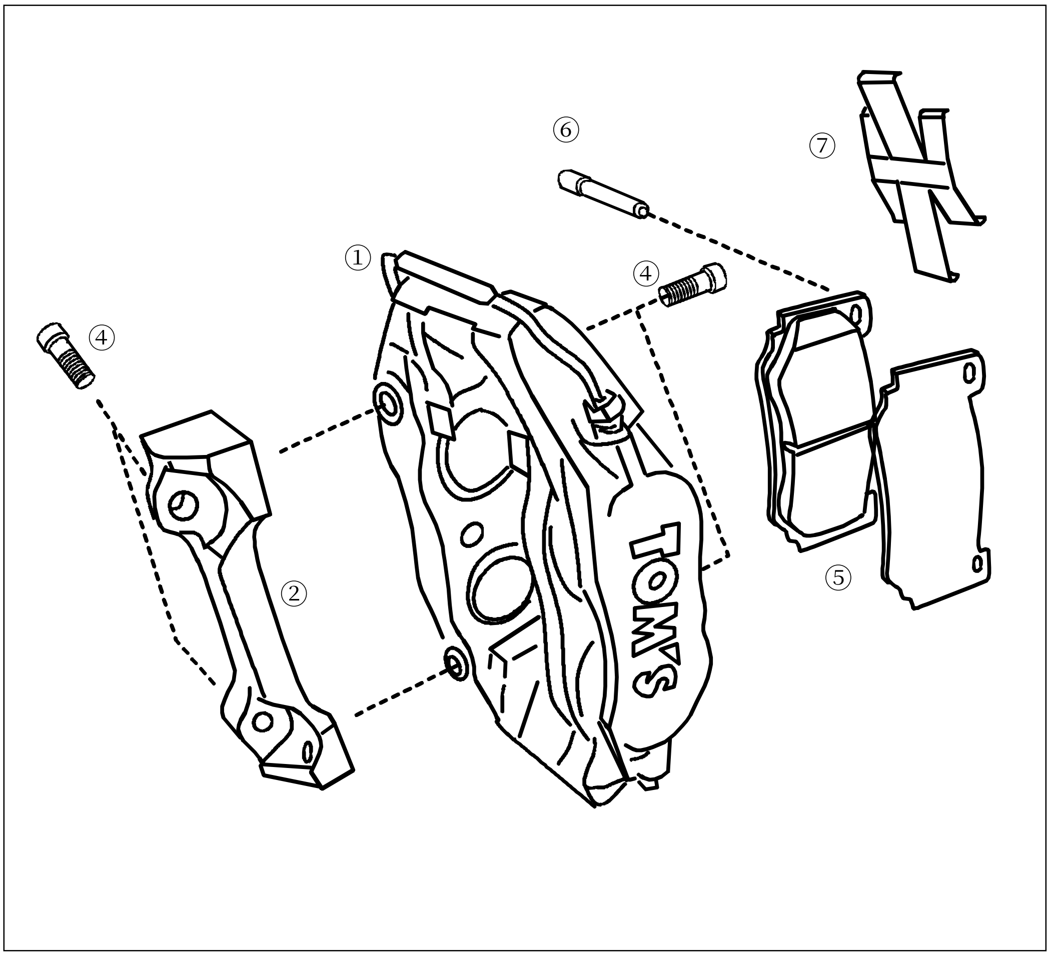
①	リヤキャリパーＡＳＳＹ（Ｒ／Ｌ	各１	⑤	ブレーキパッドリヤ	×４
②	キャリパーブラケット（Ｒ／Ｌ）	各１	⑥	アンチラトルピン	×４
③	リヤローター	×２	⑦	アンチラトルスプリング	×２
④	ボルト	×４			

【準備品】　作業前に以下のものを準備してください

① ＴａＳＣＡＮセットまたはＳ２０００　　トヨタ品番０９９９１－７０２００または相当品
② ブレーキフルード

【構成部品図・組み付け図】

③ローターのイラストは除く



【取り付け方法】

1　純正キャリパーはずし

(1)　ブレーキフルード抜き取り
(2)　ユニオンボルトおよびガスケットをはずし、フレキシブルホースをディスクブレーキシリンダリヤＡＳＳＹから切り離す
(3)　ボルト２本をはずし、キャリパーおよびシリンダマウンティングをいっしょにはずす

2　ダストカバー加工

(1)　リヤローターをはずす
(2)　ダストカバーのミミの部分を全周にわたって切り取る
- サンダーなどを使用するとよい
- ミミのＲ始まり部分から切り取る

⇒ **切り粉がブレーキパイプや、センターブレーキ部分にかからないように十分注意する**
⇒ **防護めがねなどを使用し、安全に十分留意すること**

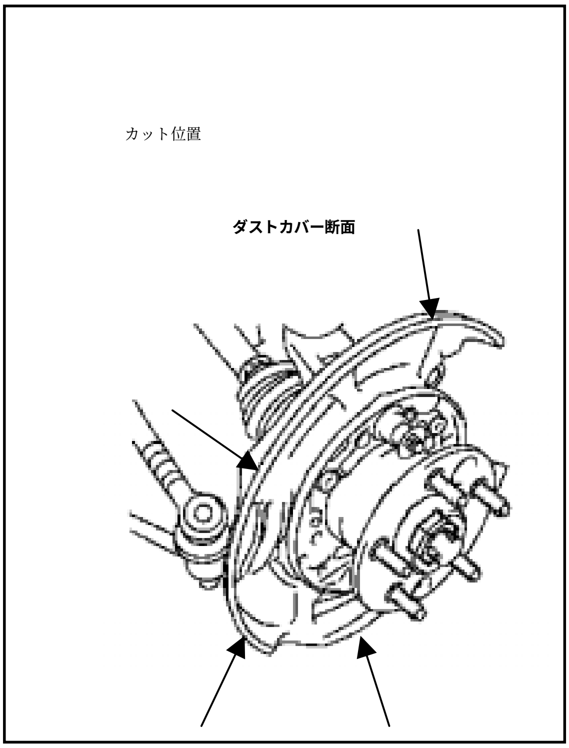
(3)　ローターを取り付け、ダストカバーと干渉しないか確認する

3　トムスブレーキキット取り付け（構成部品図・組み付け図を参照のこと）

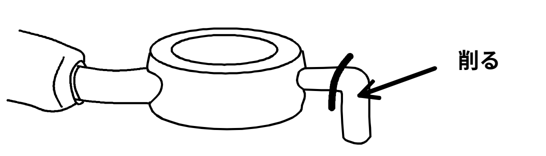
(1)　③ローターを取り付ける
⇒ **Ｒ／Ｌはない**
(2)　②キャリパーブラケットを④ボルトでアクスルに取り付ける
⇒ **ブラケットに上下はない**
⇒ **締付トルク** 70N.m(710Kgf.cm)
(3)　キャリパーを④ボルトで取り付ける
⇒ **締付トルク** 70N.m(710Kgf.cm)
(4)　⑨アンチラトルピンでパッドを取り付ける
⇒ **ピンは確実に挿入すること**
(5)　⑩アンチラトルスプリングを取り付ける
⇒ **矢印マークをローター前進回転方向と同じにする**
(6)　ブレーキホースを取り付ける
- 純正ホースを使用する場合は、回り止め部分を削って使用する（フロントキット付属のブレーキホース使用時は加工済みのためそのまま使用する）

⇒ **切り粉がブレーキホースにはいらないように十分注意する**
⇒ **防護めがねなどを使用し、安全に十分留意すること**

(7)　ブレーキエア抜き作業をする
⇒ **エア抜き作業の詳細は該当車両修理書を参照のこと**



純正ホース加工図



【発売元】株式会社　トムス
東京都世田谷区等々力６－１３－１０
ＴＥＬ　０３－３７０４－６１９１